

8 漢字・語句・
じつばのきまり(2)

1 次のそれぞれの組の文の、——線部のカタカナを漢字に直して書きなさい。

□(1) ① このスープはアツくて飲めない。
② 日本の夏はアツくてじめじめしている。

①	くて
②	くて

□(2) ① いなかの朝はハヤい。
② 馬は走るのがハヤい。

①	い
②	い

□(3) ① けっこん式をアげる。
② 荷物をあみだなにアげる。

①	げる
②	げる

□(4) ① 目がサめる。
② コーヒーがサめる。

①	める
②	める

□(5) ① まどをアける。
② 夜がアける。

①	める
②	める

2 次のそれぞれの組の中から、——線部の読みが音読みであるものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------------|------|------|------|
| □(1) (ア) 木戸 | イ 戸別 | ウ 戸口 | エ 雨戸 |
| □(2) (ア) 旅先 | イ 旅人 | ウ 旅行 | エ 船旅 |
| □(3) (ア) 真顔 | イ 真水 | ウ 真実 | エ 真心 |
| □(4) (ア) 内部 | イ 内側 | ウ 身内 | エ 内気 |

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

3 次のそれぞれの組の中から、——線部の読みが訓読みであるものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------------|------|------|------|
| □(1) (ア) 屋根 | イ 屋上 | ウ 屋内 | エ 家屋 |
| □(2) (ア) 両親 | イ 親類 | ウ 親切 | エ 親元 |
| □(3) (ア) 原始 | イ 雪原 | ウ 野原 | エ 原作 |
| □(4) (ア) 最初 | イ 初雪 | ウ 初心 | エ 初歩 |

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

①	ける
②	ける

() 番 名前 ()

4 次のそれぞれの組の——線部のことばを、漢字とひらがなで書きなさい。

□(1) ① たいどが急にあらたまる。
② このくつはまだあたらしい。

①	
②	

□(2) ① あたり付きのくじを引く。
② あたりを散歩する。

①	
②	

□(3) ① 道が二つにわかれる。
② 友だちとわかれる。

①	
②	

□(4) ① うつくしい絵に見とれる。
② いさましい音楽を聞く。

①	
②	

5 次のそれぞれの組の文の、——線部のカタカナを漢字に直して書きなさい。

□(1) ① ニガツキが終わると冬休みだ。
② ピアノやギターはガツキである。

①	
②	

□(2) ① この本の結末はイガイだった。
② なっとうイガイの物は何でも食べられる。

①	
②	

□(3) ① 百メートルキョウソウをする。
② 友だちと魚つりキョウソウをする。

①	
②	

□(4) ① パンのキジをこねる。
② 新聞のキジを書く。

①	
②	

6 次のそれぞれの文の——線部には、漢字のあやまりがあります。正しい漢字を書いて答えなさい。

- (1) 労働をしてお金を得る。
- (2) 駅前にビルを健てる。
- (3) 友だちと会う約速をする。
- (4) 花びんに水を柱ぐ。

(1)	(3)
(2)	(4)

第3回 送りがない



送りがない

送りがないとは、漢字のつづきの音が、次の漢字のつづきの音と一緒になる場合、送りがないと判断される。例として「か」が「お」のつづきになる「かお」のように、送りがない。

(1) 形が変化する

① 動作を表す動詞

例 運ぶ

下に「ナ」がつく。この場合、送りがない。

② 状態や性質を表す形容詞

例 高い

③ 状態や性質を表し、言い切りの形が「だ」で終わる形容動詞は「だ」を送るが、「かだ」「やかだ」「らかだ」がつくものはその部分から送る。

例 「かだ」「やかだ」「らかだ」は、送りがない。これは、漢字のつづきの音が、次の漢字のつづきの音と一緒になるからである。

起	生	勇	確
おきる ↓ 起きる	生まれる ↓ 生まれる (原則だと「生れる」)	まじしい ↓ 勇ましい (原則だと「勇しい」)	かめる ↓ 確かめる (原則だと「確かめる」)
おこす ↓ 起こす (原則だと「起こす」)	む ↓ 生む	む ↓ 勇む	かだ ↓ 確かだ

(2) 形が変わらない (活用しない) 言葉

① ものごとの名前を表す名詞は原則として送りがない。例として「かた」「やかた」「らかだ」。

例 動き

② 活用のある言葉から変化してできた名詞は、もとの言葉の送りがないのつづきにしたがつてつける。

悲しさ (↑悲しい) 更み (↑重い)

例外 光 (↑光る) 組 (↑組む) 話 (↑話す)

次 (↑次ぐ) 印 (↑印す) 係 (↑係る)

(3) その他、注意しておきたい送りがない

必ず	少し	再び	全く	最も	直ちに
明るい	明らか	危ない	危うい	大きい	小さい
少ない	平たい	冷たい	味わう	教わる	異なる
新ただ	同じだ	幸せだ	幸いだ		

問一 次の各組の言葉を、同じ漢字を使い、送りがないを付けて書きなさい。

(1) おきる	①		②	
(2) おこす	①		②	
(3) あつまる	①		②	
(4) あつめる	①		②	
(5) こまかい	①		②	
(6) こまかだ	①		②	

問二 次の線の部を漢字で書きなさい。送りがないのあるものは、ひらがなで正しくつきなさい。

(1) みじかい時間だ。	(2) 先生のおはなしを聞く。
(3) たいらな地面。	(4) つめたい水を飲む。
(5) あたたかい味噌汁。	(6) まったく泳げない。
(7) 東京でうまれる。	(8) あいずを送る。
(9) かるやかな足取り。	(10) 圧力がつよまる。